



# 清掃通して気軽に楽しく交流 荒浜海岸再生へ笑顔集う

七郷・荒井  
エリアを  
仙台市に  
と探検する  
と探検する

## あら。E

第25号  
2017年7月27日

河北新報社

七郷・荒井エリアの  
魅力を伝える「あらっ  
E(イー)」は、地域の  
「あらっ、イー情報」を  
お届けするここだけメ  
ディアです。

毎月1回、七郷地区  
(荒井、六丁目、蒲町、  
伊在、長喜城、霞目ほ  
か)にお住まいの皆さ  
まに、河北新報朝刊に  
折り込み配布していま  
す(発行部数/5,050  
部)。

※なお、朝刊購読帯以  
外の一部地域にも配布す  
る月があります(発行部  
数/7,600部)。

発行  
河北新報社販売部

協力  
河北仙版荒井支店  
河北新報六丁目販売所

発行日  
原則毎月第4木曜日



青空の下、みんなで清掃活動。浜辺ににぎやかな声が響いた



海岸清掃に向かう参加者



海へ気軽に足を運んでほしいと話す庄子さん



「旧荒浜小学校前」のバス停から5分ほど歩くと集合場所の「里海荒浜ロッジ」が見える



初めて参加した左から堀内太郎くん、津麦ちゃん、睦乃さん



毎回参加している横田さん

### Arahama Reborn (アラハマ・リポーン)

開催日時：毎月第2日曜日/午前10時半～  
集合場所：里海荒浜ロッジ (荒浜中丁27)  
申込：不要  
主催：荒浜再生を願う会  
連絡先：070-5059-9869(庄子)  
メール：arahamareborn@gmail.com

アラハマ・リポーンは、荒浜再生を願う会会長の庄子隆弘さん(43)が中心となって活動。震災前から荒浜に住んでいた庄



清掃活動の後は  
お茶飲み交流

「アラハマ・リポーン」が7月9日、若林区荒浜で開催されました。荒浜再生を願う会が主催。震災で被災した荒浜海岸をよみがえらせようと、定期的に行われている清掃活動で、ボランティアから30人に交換留学生40人を加えた計70人が参加しました。抜けるような青空の下、海岸にはにぎやかな声が響きました。

子さん。地元への強い思いから活動の輪を広げてきました。「リポーン」とは「再生」を意味し、きれいな海を取り戻したいという思いが込められています。清掃活動を終えた後は、ボランティア

で訪れた人たちとお茶を飲みながら交流を深めます。



家族3人で参加  
輪に溶け込む

青葉区在住の主婦、堀内睦乃さん(43)は、長女の夕太郎くん(10)と長女の津麦ちゃん(7)と今回初めて参加。「最初は活動の輪に入らず戸惑いましたが、声を掛けられ、手伝いをしてうちに溶け込めました」といいます。



以前のにぎわい  
取り戻して

以前荒浜海岸で開催していた「サンドフェスタ」震災前は「深沼海水浴場」と呼ばれ仙台市内唯一の海水浴場だった荒浜海岸。庄子さんは「活動を継続していくには事務局専任の仲間がほしい」と話します。ボランティアで訪れた人たちには「海を楽しんでもらうとともに、荒浜で営まれていた暮らしも感じてほしい」と語りました。



自分のペースで  
自由に参加を

「サンドフェスタは荒浜海岸に約2000人が集まり、盛り上がりついでに、かつてのにぎわいを取り戻してほしい」と話し、毎回参加し汗を流しています。

アラハマ・リポーンは毎月第2日曜日の午前10時半から行われています。途中参加、帰宅は自由。自分のペースで気軽に清掃活動に参加できます。

## 荒井在住の市民カメラマン菅野博典さんと歩く あら。E みつけ!



### 笑顔のお出迎え

お地藏さん、兄弟なのかな? 仲良く手を合わせてにっこり。無事帰ってくることを祈っています。



### ダルマさんが転んだ!

♪ダルマさんが転んだ!♪ 懐かしい遊び。振り向くたびに、動物たちが近づいてきます。



### 犬たちが集う

犬たちが並んで記念撮影。手に何やら食べ物を持っています。これから宴会で盛り上がるのかな。



### 100 戦錬磨

わからないことを何度でも答えてくれる。まさに「100戦錬磨」の先生ならではの対応ですね。

### 参加者募集中!

一緒に「あら。Eみつけ!」しませんか?

「あら。Eみつけ!」は、気になった風景や物を撮影しながら街歩きを楽しむワークショップです。

【開催日】7月31日(月)  
午前10時半～  
【場所】あら。E編集室  
【問合せ】河北新報社販売部  
022-211-1302  
担当/畠山・伊東



ゆっくり歩くといろんなものが見えておもしろいなや～

イベント

女性がいきいきと輝ける場に  
「Suteki UP (ステキアップ)」

市民ライター  
沼里 理恵

「女性が輝く場所を提  
供したい」との思いで、  
荒井を中心にワークショ  
ップなどの企画・運営を  
手がけるのは、荒井在住  
で Brilliant Days (ブリリ  
アントデイズ) 代表の石  
井由季子さん (38)。  
7月28日に、仙台市地  
下鉄東西線荒井駅前の  
「ナイス住まいの情報館  
荒井センター」で、イベ  
ント「Suteki U  
P (ステキアップ)」

を開きます。  
当日は、ハンドクラフ  
ト、リンパマッサージ、  
メディカルアロマやネイ  
ルなどのワークショップ  
(有料、要予約) のほ  
か、無料で受けられる肌  
診断やフットケアもあ  
ります。  
来場者特典として、フ  
ルーティーやジャム、  
ハンドソープなどの「選  
べる」プレゼントを準備  
(数量限定)。キッズル  
ームを用意し、安心して  
楽しんでもらえるよう心  
配りをしています。  
石井さんは「いきいき  
と活動する場づくりはも  
ちろん、訪れる人たちの  
心躍る場所にしたい。荒  
井に住む一員として、み  
んなで荒井の街をつくら  
せていきたい」と抱負を語  
っています。

平日の昼下がり、明る  
く広々とした店内は、奥  
さま同士でお茶飲み中と  
思いきグループや「ちょ  
っと休憩中」風のサラリ  
ーマンなどで満席に近い  
状態でした。2016年  
10月にオープンした「コ  
メダ珈琲店 仙台荒井  
店」が人気です。  
「『地域の集会所』が  
コンセプトです」と話す  
のは、店長の齋藤直秀さ  
ん (30)。「世代に関わ  
らず、ゆっくりくつろげ  
る場所にした」と、店  
づくりへの思いを語りま  
す。

全国のコメダ珈琲店で  
は、他のお客さまの存在  
を気にせずに過ごせるよ  
う、テーブル間の距離や  
仕切りの高さ配慮がな  
す。

レジカウンター脇に、6紙の新聞と  
10数誌の雑誌が並びます

「怖い」とか「死にそう」とか  
いう感情表現はありません。事実  
を描写しているだけですが、あの  
緊張した場面はリアルに追体験で  
きます。  
大切な「昭和万葉集」への惜別  
の声が聞こえてくるようです。昭  
和50年間の日本人の生き方とその  
心情が詰まっていた「昭和万葉  
集」でした。  
講談社発行の20巻。泥まみれに  
なって目の前から流されて消えて  
いこうとする20巻に万感の思いを  
こめて「さよなら」を叫ばざるを  
えなかった「むなしさ」。  
家財道具の中で何よりも大切に  
つた「昭和万葉集」への切なる愛  
着が痛ましい。  
(現代歌人協会会員 六丁の目町・佐藤成晃)

ショップ

地域住民の憩いと語らいの場に  
「コメダ珈琲店 仙台荒井店」

フリーライター  
加藤 貴伸



会場内にはキッズルームがあり、  
子ども連れでも安心して楽しめる



会場の「ナイス住まいの情報館荒井  
センター」

Suteki UP (ステキアップ)

【日時】7月28日(金) 午前10時~午後3時

【場所】ナイス住まいの情報館荒井センター  
(荒井形88-2)

【予約・問合せ】TEL 0120-514-714

※入場無料、入退室自由

※体験料金は各ブースで支払い

※事前予約が必要なプログラム  
は、電話予約が必要



主催者の Brilliant Days 代表  
石井由季子さん



あらっE!

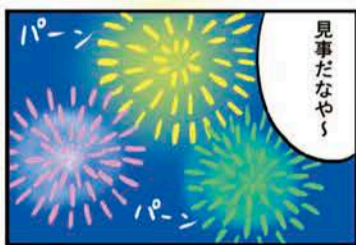
いきなしまわってっっちゃ!

河北新報 PR 大使

仙台弁こけし

作: ジュゴ

花火



仙台弁こけし

なんたりかんたりに  
グッズ発売中!  
まんずよろすくねー!



仙台弁こけし 検索 www.kokesu.com



開店準備から携わっている齋藤店長も  
荒井地区に移り住んでいます

コメダ珈琲店  
仙台荒井店

【所在地】伊在南通3

【TEL】022-288-8819

【営業時間】午前7時~午後11時

※ラストオーダー午後10時半

【定休日】無休



コク深く、飲みごたえのあるブレンド  
コーヒーは420円(税込)

「あらっE」の感想 [募集中]

「あらっE」の感想を募集しています。  
感想を寄せてくれた方々の中から抽選で5  
名様に「かほびん特製 QUO カード (500  
円分)」をプレゼントします。  
<締め切り>8月10日(木) 到着分まで

※当選は賞品の発送をもって代えさせていただきます。  
※ご記入いただいた個人情報は、河北新報社と河北新報販売店  
で適切に管理し、各種案内・連絡に利用することもございます。

「あらっE」編集室 (河北仙荒井支店内)  
仙台市若林区荒井大場伝 20-12  
TEL: 022-287-3050 FAX: 022-287-3055  
E-mail: ara-e@po.kahoku.co.jp

次号は8月24日(木) 発行予定



短歌のすゝめ



震度「六強」  
床上浸水 泥まみれの  
昭和万葉集全巻さらば

石巻市/阿部 妙子  
(「河北歌壇」2011年5月15日掲載)

「怖い」とか「死にそう」とか  
いう感情表現はありません。事実  
を描写しているだけですが、あの  
緊張した場面はリアルに追体験で  
きます。  
大切な「昭和万葉集」への惜別  
の声が聞こえてくるようです。昭  
和50年間の日本人の生き方とその  
心情が詰まっていた「昭和万葉  
集」でした。  
講談社発行の20巻。泥まみれに  
なって目の前から流されて消えて  
いこうとする20巻に万感の思いを  
こめて「さよなら」を叫ばざるを  
えなかった「むなしさ」。  
家財道具の中で何よりも大切に  
つた「昭和万葉集」への切なる愛  
着が痛ましい。  
(現代歌人協会会員 六丁の目町・佐藤成晃)

編集後記

取材の後、元住民の方に新鮮なキュウリを差  
し入れていただきました。「こつやって食べん  
のがウマいのさ」と手のひらに味噌を載せ、生  
のキュウリに「ぬだぐり(ぬりつけ)」ながら  
豪快に丸かじり。これはクセになりそう。  
(市民ライター 大林 紅子)

べガルタ仙台が9月から、ジュニアサッカ  
ースクールを荒井のスパで開くという。幼稚園  
の年小から小学生が対象。スパは地下鉄荒井  
駅近くであり、利便性が良く、子どもたちも通  
いやすそう。荒井から将来の「Jリーグ」が誕  
生するかも。楽しみです。  
(編集室 伊東 剛)

「新聞があるとなしでは、来店客数に違いは  
ありますか?」との質問に、コメダ珈琲店 仙台  
荒井店の齋藤店長は「新聞を置かないと、間違  
いなくお客さんは減るでしょう」ときっぱり。  
素直にうれしい言葉でした。  
(編集室 島山 茂陽)

子育て、学力アップにお悩みのお母さん、お父さんに  
オススメの本できました!!

やる気の本

個別教室のアップル代表 河北新報社  
島山 明 学び応援チーム

島山 明と学び応援チームが伝えたい、やる気がアップする「共有体験」



●A5判 ●176ページ  
定価 1,000円+税

宮城で20年  
個別指導のプロ  
島山 明が語る  
「やる気」と「学力」  
を引き出す方法

お近くの  
新聞販売店で  
発売中!